

C. 静岡県

1. 広域モニタリング調査

1-1. 広域モニタリング調査地域の位置および概況 (図 1-1-1)

広域モニタリング地域は、日本平を中心とした静岡市と清水市の中間に位置し、1/25,000 地形図の「清水東部」図幅、標準地域メッシュの 5238-33 に相当する。

南東部は太平洋を含む低標高地帯である。陸地部分は平野と丘陵からなり、西半分が静岡平野、東半分が最高標高 309m の有度丘陵、さらに東の清水平野へと続く。そのうち有度丘陵頂部の平坦面が「日本平」と呼ばれる。また、駿河湾へと流入する安倍川は身延山地に端を発し、その堆積作用により静岡平野が形成されている。

第 1 回調査時との大きな変化としては、西部の畑、水田、果樹園等の耕作地域が宅地へと開発されたことが挙げられる。また、海沿いの畑地との境界部に位置する常緑広葉樹林が 2 カ所で伐採され、裸地化した。

1-1-1. 地形・地質の状況

有度丘陵は、第四紀更新世の旧安倍川堆積物が作った地形面が隆起したもので、その南側と東側は海食のために急崖となっている。なお有度丘陵頂部の平坦面が「日本平」と呼ばれる。

1-1-2. 水系の状況

西端で駿河湾に流入する安倍川は、静岡-清水平野の北に位置する身延山地に端を発する。

1-1-3. 土壌の状況

静岡市と清水市の市街地である西半分および北東端は、大半が人工改変を受けている。その低地部に、低地土壌あるいはグライ土壌が分布し、ほぼ水田の分布と一致している。また海岸線には砂丘未熟土壌が見られる。一方、日本平を中心とする丘陵地は、東半分のほとんどと西半分の一部が黄色土壌、西半分には残積性未熟土壌が広がる。また丘陵西麓には黒ボク土壌、南の急斜面には、残積性未熟土あるいは岩屑土壌が分布する。

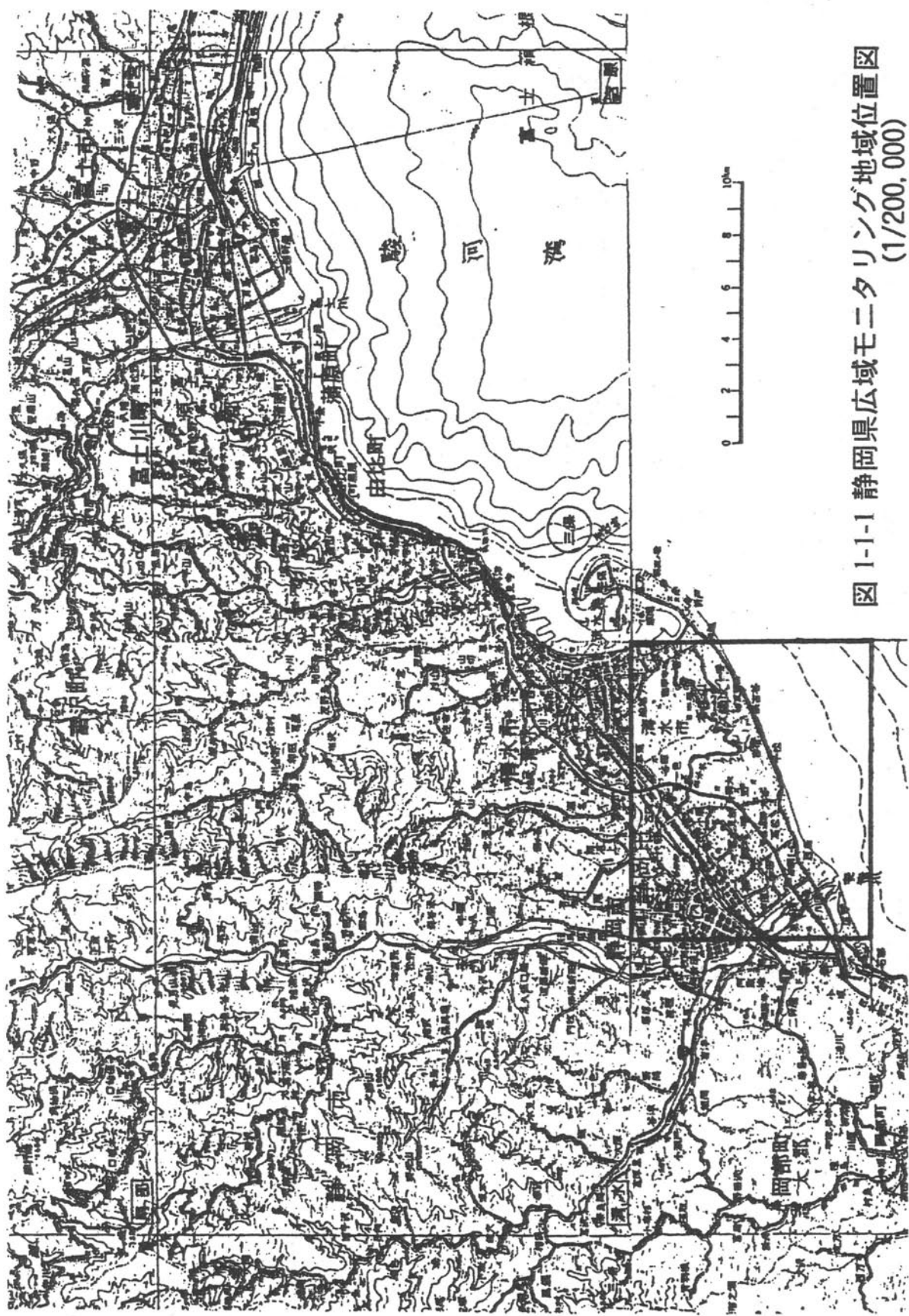


図 1-1-1 静岡県広域モニタリング地域位置図
(1/200, 000)

1-2. 植生

植生は大きく分けると以下の3つに区分される

①西部及び北東部の低地に広がる市街地

②有度丘陵の日本平から太平洋に向かって広がる森林

(常緑広葉樹林、常緑針葉樹林、落葉広葉樹林など)

③北東部の市街地と森林とに挟まれる地域に広がる果樹園

第2回調査時の相観植生図を図1-2-1に、植生改変図を図1-2-2に示した。

第1回調査時と比較すると、西側の市街地に点在していた水田や畑、果樹園等が、緑の多い住宅地へと変化した場所が数カ所見られた。特に安倍川の周辺では、比較的規模の大きな宅地開発が行われ、市街化が進んだことがわかる。また有度丘陵周辺でも、西部の茶畑で宅地開発による植生の変化が見られた。

その他目立つ植生の変化としては、有度丘陵の南側に広がる常緑広葉樹林内で2カ所伐採が行われ、裸地化したことが挙げられる。

なお、当該地域に出現した植生は第1回調査時と変わらなかった。

1-3. 植物相

静岡県では、第1回調査および第2回調査で、文献による植物相のリストが作成されなかった。従って、次回以降の調査において、文献および現地調査による植物相のリストの作成が必要である。

1-4. 動物相

静岡県では第1回調査および第2回調査で、文献による動物相のリストが作成されなかった。従って、次回以降の調査において文献および現地調査による動物相のリストの作成が必要である。

1-5. 猛禽類の生息状況

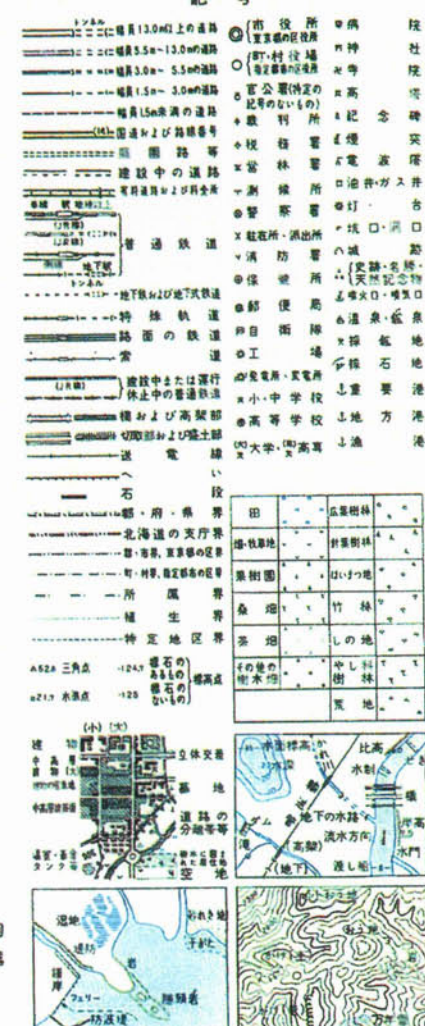
静岡県では、広域モニタリング地域における猛禽類に関する調査を行わなかった。次回調査時以降に猛禽類に関する調査が必要である。

1-6. 中・大型哺乳類の生息状況

1-6-1. 調査地点等

調査地の位置、調査日等について表1-6-1にとりまとめた。

調査手法はフィールドサイン法および目視観察法とした。調査時間は約30分とし、出現する中・大型哺乳類を姿、痕跡、声などにより確認した。



1. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
2. 右上の数字は地域メッシュコード
3. 図例に付した階級は黒が経緯差1分ごとの目盛、青（経緯度目盛と重複する場合は黒）が基準地域メッシュの目盛
4. 高さの基準は東京湾の平均海面、等高線の間隔は10メートル
5. 磁針方位は西偏約6°0'
6. 図式は昭和61年11:25,000地形図図式



静岡県
A.静岡市
B.清水市

大正4年測量
昭和45年改測
昭和63年修正測量

1. 使用した空中写真は昭和62年・9月撮影
2. 現地調査は昭和63年4月実施

1:25,000 静岡東部

昭和63年10月30日発行 (3色刷) 2刷
著作権所有兼発行者 国土地理院 許可なく複製を禁ず

図 1-2-1 相観植生図(第 2 回・静岡県)

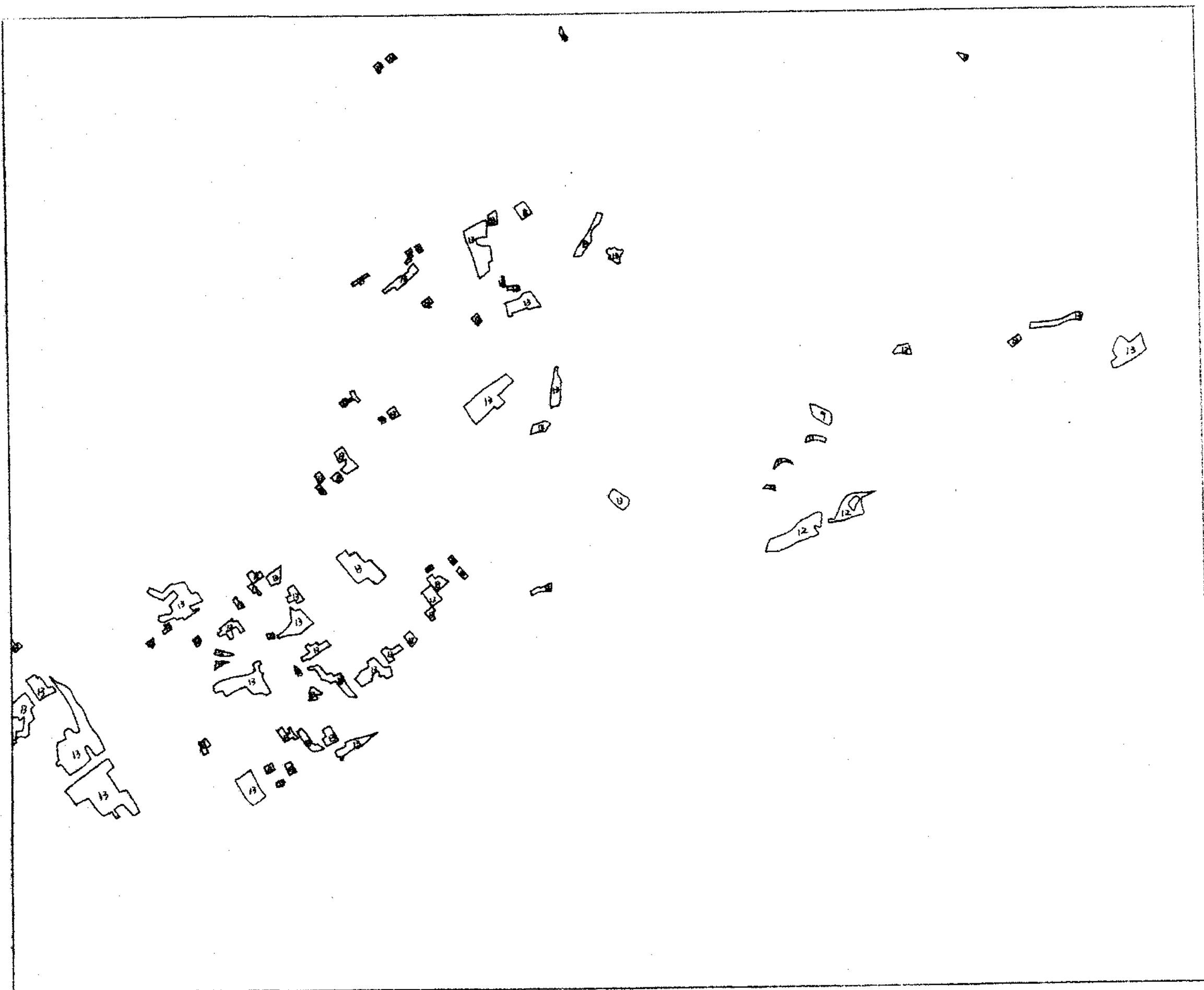


図 1-2-2 植生改变図(第 2 回・静岡県)